

第3回 学校運営協議会 議事録

校名	府立淀川清流高等学校
校長名	川口 賢志

開催日時	令和7年3月1日(土) 9:30~11:30
開催場所	大阪府立淀川清流高等学校 校長室
出席者(委員)	國守 正二委員・白木原 亘委員・中島 陽子委員・吉田 千明委員
出席者(学校)	校長 川口 賢志・教頭 天満 康次郎・教頭 松本 秀樹・事務長 橋本 博之
傍聴者	なし
協議資料	令和6年度 学校経営計画及び学校評価、令和7年度 学校経営計画及び学校評価 など

議題等(次第順)

- ・会長挨拶 ・校長挨拶
- ・協議
  - ①令和6年度 学校経営計画 進捗状況について
  - ②令和7年度 学校経営計画及び学校評価について
  - ③令和6年度「学校教育自己診断」アンケート結果について
  - ④第2回授業アンケート結果について
  - ⑤その他
    - ・次年度委員について
    - ・次年度の会議日程について

協議内容・承認事項等(意見の概要)

- ①令和6年度 学校経営計画及び学校評価について および ④第2回授業アンケート結果について報告(川口校長より)
- ・授業アンケートは4点満点で、昨年より下がったが3.4台は高い数値と思うという意見をいただいた。
  - ・授業アンケートで1年が低く3年が高いのは学校に慣れたり、先生との関係が良かったりすることでこのようになるのでは、という意見があり→今年度については例年よりも数字に出ていると回答
  - ・遅刻についての質問があり
    - 昨年度は校長からの指導はなかったが今年度はあった。数字が件数の数字になっている。生徒の人数が減っているの、見かた(割合などに)を変える必要があると回答。
    - また、同じ生徒ばかりになっていないかなどを見る必要があるという意見をいただいた。
  - ・交通指導について行っているかの確認があり
    - 高校生の自転車事故も多いことから警察に来てもらい指導することになっていた。しかし相手の都合が悪くなり、無くなってしまった。自転車協会からヘルメットの寄贈があり、希望した1, 2年生に寄贈した。と回答。
  - ・情報発信について質問があり
    - 発信はしているが、ブログなどまだまだ活用できる部分はある。と回答
    - また、情報発信と連動するところが保護者とのつながりになるという意見をいただいた。
  - ・ICTの部分で生徒は教室で自由にパソコンを使用しているのかと質問があり
    - 教室に保管庫を置き、授業で使用するときに保管庫から出して使用している。次年度入学生は朝学でも毎回使用する予定と回答
    - また、小学校ではマイクロソフトと提携をして授業に取り入れているところもある。子どもたちが自発的にやりたいと思い取り組んでいる形になっている。その子どもたちが中学高校と進み「高校全然やん」と言われてしまわないか心配されていた。
    - 市町村によってやり方は違う。回線契約をしたパソコンを家に持って帰りそのまま使用できるところもある。その子どもたちが府立にきたらパソコンに制限があり、そのように感じてしまうかもしれないと回答。
    - その学校では授業のやり方もすごいと感じたが、ICTを使うことで先生の会議も減った。生徒への還元だけではなく働き方改革にも繋がったと言っていた。という意見をいただいた。
    - 府立高校でもPCが無線化し、会議もPCを持っていけるようになった。今後も変わっていくと思われると回答。
- ③令和6年度「学校教育自己診断」アンケート結果について報告(川口校長より)
- ・「入学して良かった」は評価が高いが、「楽しい」「学校の指導に納得」「後輩に進めたい」の評価が低い。これに対し、「学校が楽しい」の楽しいという言葉は持っているイメージによって違う。遊び的な楽しいなのか、学校生活が充実しているものなのかで回答が変わる。遊び的な楽しいで回答している生徒もいるため伸びなかったのでは。また、後輩に進めたいという部分では先輩後輩の繋がりが少なくなってきた。このことから進める後輩がいないからこの結果になっているのではと思う。という意見をいただいた。
  - ・行事などの工夫については、令和4年はコロナ中でその中でも「なんとかしてできることだけでもやろう」とした結果の数字で、令和5年から通常に戻ったことで、令和4年との差はそれが影響しているのではないかと思う。という意見をいただいた。
  - ・部活動の部分については部活動に参加している生徒へ個別でアンケートもとってみると良い。という意見をいただいた。
  - ・保護者のアンケート結果数の違いについて質問され
    - 昨年はさくら連絡網を通じて案内したが、今年度はそれができず、一昨年と同じように回答数が少なくなりましたと回答。
  - ・時代がホームページを見るという時代ではなくなってきたという意見があった。
    - 必要な情報はツールを使用し送っているが、ホームページを使用しとなると、一般向けの外部と保護者などの内部と変わってくる部分があるので難しいと回答。
    - また、質問の内容はひな形が送られてきていたと思う。長らく同じものを使っているが、文言を変える必要があると思うという意見をいただいた。
- ②令和7年度 学校経営計画及び学校評価について報告(川口校長より)
- ・情報発信、地域との連携について項目名を変えレベルを上げている。
  - ・中期目標の項目を増やしているが、令和6年度の生徒一人ひとりに寄り添い丁寧な生徒指導を推進するという項目の中身を分けた。
  - ・令和6年度の「中途退学率、生徒指導案件を前年度以下にする」という項目を令和7年度には生徒理解、中途退学防止の項目の中に移動させた。以上大きな変更箇所を伝え、全体を説明し承認を得た。

次の会議日程

日時	令和7年5月下旬~6月上旬を予定
会場	大阪府立淀川清流高等学校 校長室